

1 調査の対象校

- 県立高等学校 85 校（長野西中条校と篠ノ井犀峽校は 1 校としてカウント）
- 県立中学校 2 校

2 実施状況のまとめ

(1) 匿名性を担保した授業評価

		高等学校（実施率 100%）	中学校（実施率 100%）
今年度の実施回数	2 回	80 校（94.1%）	2 校（100%）
	1 回	5 校（5.9%）	0 校（0%）
実施校データ	回収率の平均	92.4%	98.4%
	自由記述欄への記載の割合	約 15%	約 25%
	集計のための人員・時間	平均 3.7 人 平均 14.0 時間	平均 5.5 人 平均 22.0 時間

※ 2 回実施した学校については、原則として 2 回目のデータで集計。

(2) 匿名性を担保した学校評価

			高等学校（実施率 100%）	中学校（実施率 100%）
今年度の実施回数	2 回		7 校（8.2%）	0 校（0%）
	1 回		78 校（91.8%）	2 校（100%）
実施校データ	回収率の平均	生徒	85.7%	94.7%
		保護者	63.8%	89.2%
	集計のための人員・時間		平均 2.2 人 平均 10.4 時間	平均 2.5 人 平均 16.0 時間

※ 2 回実施した学校については、原則として 2 回目のデータで集計。

3 評価者へのフィードバック例

【授業評価】

- 評価結果を被評価者に示し、被評価者は授業の中で評価者（生徒）に対し授業改善の方法等を説明し、授業に反映。
- 評価結果のまとめを学校のホームページで公表。
- 講座ごとに評価結果を集計したものを校内 LAN のサーバにアップしたり、職員会議で配布することにより、教職員間で結果を共有。個々の教職員の課題を理解し合ったり、お互いの授業を積極的に見学したりすることにより、教職員個人の成長と学校全体の教育力を向上させていくことに活用。

【学校評価】

- 学校評議員会、PTA会議等で集計結果と記述部分について資料を配布し、説明・意見聴取。また、学校のホームページにアップ。
- 中間評価において指摘された点について、年度中に対応できるものに関して改善し、その結果をホームページで報告。(学習ボランティアの導入、ソーシャル・スキル・トレーニングの活用等)

4 評価結果の活用例

【授業評価】

- 評価結果を反映する形で、授業中での問題演習を多くするなど、具体的に授業改善。
- 従来から授業公開や教員相互の授業参観を行ってきたが、この匿名評価をきっかけに、授業改善に向けた機運が一層高まり、若手教員が年配の教員に積極的に相談するなど、姿勢も変化。
- 指導上の「癖」「習慣」「慣れ」に対する自覚や認識の機会となり、指導力改善の面でも有効。
- 教員の業績評価のための資料の一つとして活用。

【学校評価】

- すぐに改善できるものは年度内に対応し、次年度の学校の運営方針策定の際の重要な資料としても活用。
- 学校評価の記述部分をすべて印刷した資料を職員会議で配付、改善策を検討。また、各担任に当該のクラスの保護者の記述内容をすべて配付。部活動の顧問についても同様。
- 校長の業績評価のための資料の一つとして活用。

5 今後の課題

【授業評価・学校評価共通】

- 評価シートの枚数が多くなってしまいうことが課題。また、シートフィードスキャナーを用いても集計作業の担当者の負担が大きく、処理・集計方法の更なる改善が必要。
- 保護者からの指摘について、更に詳しく聞きたい場合でも匿名のため聞くことができなかった事例があり、設問の仕方などで工夫が必要。
- 学校評価について、評価結果をより有効に生かすために、実施時期の更なる検討が必要。
- 学校によっては、自由記述欄に暴言や誹謗中傷が散見されるところがあり、授業の改善や学校運営の改善につながるような評価・要望にしていく工夫が必要。

6 参考(回収・集計のための工夫)

- 学校評価の保護者回答の回収率を上げるために、2年・1年は、二学期保護者懇談時に、3年は卒業式に待合室で、それぞれ記入。家に持ち帰ると回収率が下がるためこのような措置をとったが、これによりほぼ100%近い回収が実現。
- パソコンまたはスマートフォンで各自の評価を入力し、自動的に集計できるソフトを使用することにより、集計時間が大幅に短縮。

平成 26 年度後期授業評価

○ 以下の質問項目について該当する番号を選び、該当する科目について補助シートに記入後、マークシートに記入しなさい。

回答 ①大いにそう思う ②大体そう思う ③ふつう ④あまりそう思わない ⑤全くそう思わない

評価項目

- (1) 年度当初、学習計画で示された項目・内容や生徒の状況に沿った授業が進められていると思いますか？
- (2) 授業内容の説明、板書の仕方や指示の出し方は分かりやすいですか？
- (3) 出される課題や宿題の量は適切であると思いますか？
- (4) 教科書・プリント・教材や器具などの扱い方は適切であると思いますか？
- (5) 総合的に考えて生徒が納得できる授業であると思いますか？

※特に授業に関する意見や要望がありましたら書いてください。

科目名	意見・要望など

学年 クラス		科目1					科目2					科目3				
年	① ② ③ ④ ⑤	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
組1	① ② ③ ④ ⑤	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
組2	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
		3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
		4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
		5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			

科目4		科目5					科目6					科目7				
担当	⑤ ④ ③ ② ①	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	担当	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
1	⑤ ④ ③ ② ①	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	1	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
2	⑤ ④ ③ ② ①	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	2	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
3	⑤ ④ ③ ② ①	3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	3	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
4	⑤ ④ ③ ② ①	4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	4	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			
5	⑤ ④ ③ ② ①	5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	5	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①	⑤ ④ ③ ② ①			

※ 中学・高校での学習において最も大切なことは、一時間一時間の授業の充実です。生徒の皆さんは予習・復習が欠かせませんし、教師は自分の授業を振り返り、より良くしていくための努力・研修を積み重ねています。この授業評価は、授業改善のための一つの判断材料とするため、生徒と教員双方の信頼関係に基づいて行うものです。授業がさらに充実し、皆さんのもつ資質と能力が十分に伸長することを期待しています。匿名で評価をお願いしますが、集計の都合上、受講している科目と講座名のみ記入してください。

科目（教科）名：

年

講座（組）

次の各評価項目について、⑤～①から該当する項目を1つ選んで、鉛筆で塗り潰してください。

（例：⑤を選ぶ場合、⑤を●のように塗りつぶします。）

- 問1 先生の言葉は、はっきりしていて聞きやすいですか？
 ⑤ とても聞きやすい ④ 聞きやすい ③ 普通 ② やや聞きにくい ① とても聞きにくい ●
- 問2 先生の説明はわかりやすいですか？（内容がよく理解できますか？）
 ⑤ とてもわかりやすい ④ わかりやすい ③ 普通 ② ややわかりにくい ① とてもわかりにくい ●
- 問3 板書の仕方やプリント類は、わかりやすく工夫されていますか？
 ⑤ とても良い ④ 良い ③ 普通 ② 悪い ① とても悪い ●
- 問4 授業の進む速さはちょうど良いですか？
 ⑤ 速すぎる ④ やや速い ③ ちょうど良い ② やや遅い ① 遅すぎる ●
- 問5 授業で扱う教材の難易度は適切ですか？
 ⑤ 難しすぎる ④ やや難しい ③ ちょうど良い ② やや易しい ① 易しすぎる ●
- 問6 課題（宿題）の量は適切ですか？
 ⑤ 多すぎる ④ やや多い ③ ちょうど良い ② やや少ない ① 少なすぎる ●
- 問7 課題（宿題）の難易度は適切ですか？
 ⑤ 難しすぎる ④ やや難しい ③ ちょうど良い ② やや易しい ① 易しすぎる ●
- 問8 先生の授業を通して、この科目に対する興味関心が深まりましたか？
 ⑤ とても深まる ④ やや深まる ③ 普通 ② あまり深まらない ① 全然深まらない ●
- 問9 あなたは意欲的・積極的に、集中して授業に取り組みましたか？
 ⑤ とても熱心 ④ やや熱心 ③ 普通 ② やや不熱心 ① とても不熱心 ●
- 問10 あなたはこの授業のための予習や復習、提出課題等をしっかりやりましたか？
 ⑤ とても良い ④ 良い ③ 普通 ② 悪い ① とても悪い ●
- 問11 この講座の授業を通じて、自分の頭で考え自ら学ぶ力が身につくと思いますか？
 ⑤ とても思う ④ やや思う ③ 普通 ② あまり思わない ① 全然思わない ●
- 問12 この講座の授業の総合的な評価は？
 ⑤ とても良い ④ 良い ③ 普通 ② 悪い ① とても悪い ●

※ 授業についての要望・意見があれば、具体的に書いてください。

回答欄の 〇 を鉛筆やボールペンなどで塗りつぶしてください。[可：○、● / 不可：×、◎、①]

学年		組	
----	--	---	--

長野県

学校長

I 生徒や保護者が「学校づくり」により一層参画し、「開かれた学校」への取組みがさらに推進されることを目指して、自由に意見表明できる匿名性を担保した学校評価を実施いたします。
自由記述欄にお気づきの点があればご記入ください。また、①、⑤を選ばれた方は、その理由を書いてください。ご協力お願いいたします。なお、学校からの回答が必要な方は、自由記述欄にお名前の記入をお願いします。

1 本校の教育目標を実現するために様々な教育活動が行われております。このことを踏まえ、全体として学校長を中心とした学校運営をどう思いますか。

- ① たいへんよい ② よい ③ ふつう ④ あまりよくない ⑤ よくない

2 調和のとれた人間形成を実現するために、進路指導や生徒指導(面談・生徒相談を含む)等の様々なホームルーム活動が行われております。全体として学級担任のクラス運営はどう思いますか。

- ① たいへんよい ② よい ③ ふつう ④ あまりよくない ⑤ よくない

【自由記述欄(枠内に記述してください。)]

II 平成26年度学校自己評価の項目について、評価の観点に基づき評価してください。
自由記述欄にお気づきの点があればご記入ください。また、①、④を選ばれた方は、その理由を書いてください。ご協力お願いいたします。なお、学校からの回答が必要な方は、自由記述欄にお名前の記入をお願いします。

1 学校の教育目標は、生徒の実態や保護者・地域の願いを踏まえたものになっているでしょうか。

- ① 十分 ② おおむね十分 ③ やや不十分 ④ 不十分 ⑤ わからない

2 進路実現に向けて、生徒・保護者が納得できる授業、学習指導・進路指導ができているでしょうか。

- ① 十分 ② おおむね十分 ③ やや不十分 ④ 不十分 ⑤ わからない

3 生徒自ら考え行動する機会が多く設定されているでしょうか。

- ① 十分 ② おおむね十分 ③ やや不十分 ④ 不十分 ⑤ わからない

4 本校の教育活動についての情報が、家庭、中学校、地域に十分伝えられるとともに、家庭と教育課題を共有することができているでしょうか。

- ① 十分 ② おおむね十分 ③ やや不十分 ④ 不十分 ⑤ わからない

【自由記述欄(枠内に記述してください。)]

【自由記述欄(枠内に記述してください。)]

その他、学校行事や部活動などを含めて、お気づきの点があればご記入ください。

ご回答ありがとうございました。お配りした封筒に入れ、封をして学級担任へ提出してください。

平成26年度 学校評価シート

回答欄の 0 を鉛筆やボールペンなどで塗りつぶしてください。[可：○、● / 不可：×、◇、◎、①]

学年	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫							
組	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳



I 次の評価項目について、⑤～①から1つ選んで、鉛筆で黒く塗りつぶしてください。

⑤:まったくそのとおりである ④:だいたいそのとおりである ③:どちらとも言えない ②:あまり当てはまらない ①:まったく当てはまらない

1	学校の方針・目標は保護者に分かりやすく十分に伝えられている	⑤	④	③	②	①
2	進路通信や学年通信等を通じて必要な情報が提供されている	⑤	④	③	②	①
3	キャリア教育を通じて進路を考え選択する力が養われている	⑤	④	③	②	①
4	授業アンケート等の授業改善の取り組みが効果的に行われている	⑤	④	③	②	①
5	学校は放課後補習・土曜講座を行うなど学力向上に努めている	⑤	④	③	②	①
6	我が子の平日の家庭学習時間はおおむね確保されている(平日の家庭学習時間の目安は学年+1:1年生2時間、2年生3時間、3年生4時間)	⑤	④	③	②	①
7	生徒指導(服装・頭髪指導を含む)における学校の方針は理解できる	⑤	④	③	②	①
8	交通安全指導など学校生活の安全確保のための配慮がされている	⑤	④	③	②	①
9	クラブ活動(同好会)は充実している(未加入の場合はマークしない)	⑤	④	③	②	①
10	学習とクラブ活動は両立できている(未加入の場合はマークしない)	⑤	④	③	②	①
11	今年度になって先生や外部コーチ等の体罰があるか、お子さんから聞いたことがある(ない⑤, ある④)	⑤	④	③	②	①
12	生徒会活動は自主的に行われている	⑤	④	③	②	①
13	学校の雰囲気明るく、清掃が良くできている印象がある	⑤	④	③	②	①
14	行事や授業公開を通して学校は地域に開かれている	⑤	④	③	②	①
15	学校は家庭と連携してよりよい学校づくりのために努力している	⑤	④	③	②	①
16	全体として、校長先生を中心とした学校の教育活動に満足している	⑤	④	③	②	①
17	全体として、担任は一人ひとりの生徒を大切に、クラスが楽しく安心できる場所になるように努力している	⑤	④	③	②	①
18	全体として、学校は一人ひとりの生徒の興味関心や学習意欲を高め、わかりやすく充実した授業を行っている	⑤	④	③	②	①

【自由記述欄(枠内に記述してください。)]



平成 26 年度 匿名性を担保した授業評価・学校評価の実施状況

特別支援教育課

1 調査の対象校

- 県立特別支援学校 18 校

2 実施状況のまとめ

- (1) 匿名性を担保した授業評価（準ずる教育課程校 8 校中）

		実施率 100%
今年度の実施回数	2 回	3 校 (37.5%)
	1 回	5 校 (62.5%)
実施校データ	回収率の平均	約 97%
	自由記述欄への記載の割合	約 25%
	集計にかかった時間	平均 1.9 人で 4.7 時間

※ 2 回実施した学校については、原則として 2 回目のデータで集計。

- (2) 匿名性を担保した学校評価（県立特別支援学校 18 校中）

		実施率 100%
今年度の実施回数	2 回	5 校 (27.7%)
	1 回	13 校 (72.3%)
実施校データ	回収率の平均	約 81%
	集計にかかった時間	平均 4.6 人で 12 時間

※ 2 回実施した学校については、原則として 2 回目のデータで集計。

3 評価者へのフィードバック例

- ・自由記述で保護者や生徒から改善を求められたことについては、学校運営委員会と職員会議で検討し、学校便りを通じて改善の方向を家庭に伝えた。
- ・評価結果のまとめ（冊子）を作成し、保護者及び学校評議員に配布した。
- ・学校評議員会で評価のまとめについて説明し、さらなる改善点について意見をいただいた。
- ・学校評価、授業評価の結果及び課題に対する改善点について、全校授業参観日で保護者に説明した。
- ・評価結果と分析及び改善の方向をホームページで公開した。

4 評価結果の活用例

- ・職員会議で回答集計結果を扱い、課題等を全職員で共通理解を図るとともに、改善を必要とする項目については、部会等で授業や部運営の改善点を検討する際の視点にした。
- ・授業評価結果を各部及び教科担任で確認し、授業改善の課題を見いだした。
- ・中間評価と最終評価を比較した結果を、各部及び教科担任で確認し、次年度の授業改善に活かすようにした。
- ・評価結果を基に、次年度に向けたプロジェクト研究を立ち上げ検討を始めた。
- ・生徒の意見を受け止め、今後の授業改善や生徒指導に活かしていくことの重要性を職員会議で全職員が確認し合った。
- ・授業評価で得た生徒の意見について、学校運営委員会で検討し、部会で具体化し迅速に対応した。

5 今後の課題

- ・これまで4段階で評価していたが、5段階評価としたため、経年の比較ができなかった。今後、5段階評価を継続し比較をしていきたい。
- ・保護者からの回収率が低い状況がある。回収率が高まるよう、事前の呼びかけや主旨の説明を大切にしていく。
- ・匿名性を担保した調査のため、詳細な聞き取り調査を行いたい意見があっても、記入者が分からず追跡調査がしにくい面がある。
- ・学校評価を活用して、学校の状況や取組について、より分かりやすく保護者に伝え、更に共通理解を図っていく必要がある。
- ・学校運営目標と学校評価の内容や項目の整合性を吟味する必要がある。
- ・設問によっては、回答しにくいとの意見があがった。回答しやすい質問を検討するとともに、長期的な展望の中、質問を固定化することにより、経年変化等の分析ができるようにしていきたい。